

平成22年度 第1回  
第4期徳山地区地域審議会  
会 議 録

日 時：平成22年6月9日（水）

場 所：周南市市民館 大会議室2

## 【会 議 次 第】

1 開会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ

4 議事

( 1 ) 後期基本計画の概要について

( 2 ) これまでの提言意見書等に関する報告

( 3 ) 今後の運営・検討事項について

5 閉会

## 平成22年度第1回 第4期徳山地区地域審議会 会議録

日 時 平成22年6月9日(水) 午後2時から

場 所 周南市市民館 大会議室2

出席者 ・委員 13名 (欠席2名)

國富 晃(会長)、有馬俊雅(副会長)、弘中 壽、中村俊道、重永つゆ子、石田睦子、藤井和美、小林三津子、仲子八重子、松原邦夫、岩崎敬三、野村静男、柳 泰浩

・事務局 7名

手山企画総務部長、藤田企画総務部次長、中村企画課長、坪金課長補佐、亀割係長、福田主査、山根主任

資 料 ・会議次第

・資料 : これまでの提言意見書等に対する対応一覧

・資料 : 徳山地区地域審議会提言一覧(要約)

・「周南市まちづくり総合計画」概要版

・周南探訪「とらの巻」

### 会 議 議 事 録

#### 1 開 会

#### 2 市民憲章唱和

#### 3 あいさつ(部長)

- まちづくり総合計画の後期基本計画について、第3期委員の皆様にもご協力いただき、平成22年3月に策定しました。
- 徳山地区は多彩な地理的条件環境等を有しているエリアであると同時に、そういったことから起因する行政的な諸課題も多くあります。
- 本審議会で色々ご意見を賜りながら、行政として、住みよい地域づくりという視点を持って、取り組んでいき、具体的に解決していきたいと考えています。
- この地域審議会の場で皆さんの闊達なご意見をいただけたら、と思います。

#### 4 議事

(1) 後期基本計画の概要について

議長(会長) 後期基本計画の概要について、事務局から説明をお願いします。

- ・事務局 《後期基本計画の概要について事務局より説明》  
議長 ただいまの説明に関して、ご意見をお願いします。  
委員 概要版でライフステージ別での掲載は、新しい試みでユニークだと思います。年代別に分けるのはなかなか難しい所があったと思いますが、いかがですか。
- ・事務局 主だったものを掲載するようにしていますが、生涯学習のように世代別に分けることが難しいものは重複掲載しています。  
委員 小学校では少年期の施策を中心に説明することを想定するなど、使い勝手を考慮して作成したのですか。
- ・事務局 パブリックコメントで市民の皆様方から様々なご意見をいただきました。その中で、概要版は、多様な年齢層の市民に向けて、年代別に施策がまとめる形をご提案いただきましたので、対応させていただいた、ということです。

( 2 ) これまでの提言意見書等に関する報告

- 議長 これまでの提言意見書等に関する報告について、事務局から説明をお願いします。
- ・事務局 《これまでの提言意見書等に関して事務局より報告》  
議長 ただいまの報告に関して、ご意見はないでしょうか。  
委員 未定の状態のものが5項目あるようにおっしゃったんですが、どれが該当するんですか。
- ・事務局 検討中という項目になります。子育てについて電子メールで相談できるような仕組みの検討、市役所庁舎の建て替えを含めた駅ビル機能の問題、駐車場の問題、シニアと子どもが集うまちの実現、官民協働の連携によるまちづくりです。担当課で中心市街地活性化基本計画の検討に着手しており、それに関連する事業は検討中という位置付けとしています。  
委員 検討中の5つの項目の内、実質的に難しいというのは個人情報がらみの一件で、中心市街地活性化に関するものは取り組みが遅れているという風に理解していいんですか。
- ・事務局 中心市街地活性化基本計画につきましては、行政として、南北駅前広場並びに南北自由通路の方向を優先的に計画しています。中心市街地の活性化は、実施主体が行政というよりも商店街とか商工会議所になりますので、今後その関係団体と協議しながら作っていきたいということです。遅れているのではなく、順番に粛々と計画を策定しているという風にご理解を賜ればと思っています。  
委員 ということは、協議会やまちづくり会社の設置について検討中というのがありますが、具体的には、ここがはっきりしてきたら、と理解してよろしいですか。
- ・事務局 ご指摘のとおりです。  
議長 シニアと子どもに優しいまちづくりというのも検討中なんですが、これも中心

市街地活性化基本計画にもとづいて、その対応によって決めていく、とこういうことな  
んですか。

・事務局　ご指摘のとおりです。

委員　合併時の未調整項目の中の補助金の問題が取組中なんです、今の取組中の状  
況を、もう少し具体的にご説明いただけないでしょうか。

・事務局　一本化に向けて関係各課で調整をしておりますが、過去の経緯、旧2市2町  
の状況があり、なかなか難しいという状況です。例えば、広報配布の自治会に対する補  
助金も統一しようと関係課は努力をしていますが、具体的にまだというのが実情です。  
その他のもの、水道料金、あるいは給食費等についても、現在関係各課で協議検討中と  
いうように伺っています。

### (3) 今後の運営・検討事項について

議長　資料　に徳山地区地域審議会提言一覧要約が出ています。提案者に個別に説明  
してもらいますか。

・事務局　一つずつ説明していただくと時間が足りないかと思しますので、そういった  
意味で事前に送付させていただいています。補足説明がありましたら、提案された方々  
に説明していただければと思っています。その中で、活発な意見交換をしていただけれ  
ば、というふうに思っています。

議長　そうですね。それでは、まず観光の振興、海の玄関の活性化案について、説明  
がありますか。

委員　どうしたら観光客が集められるか、という1点に絞りました。海を利用して船  
から来た方、往来をされる人たちが、何とか周南市に泊まっていただけないか。ユース  
ホテルのような格安の宿泊所の整備や、名所旧跡等々を取捨選択しての更なる強化な  
どです。世界で言えばシンガポールのような中継の役目を果たせないかと、中国地区の  
一中継であるけれども一泊したいと皆さんが思っていたいただければいいんじゃないかな  
と思って、港から開発していったらどうかと思いました。

議長　ご意見はありませんか。

委員　周南にある海と観光との連携という展望的な発想は、大いに今からの施策の中  
で活かしていただければ、と考えます。

議長　せっかく海があるんだから、これを利用しての観光拠点にならないかというこ  
とでしょうね。これについて何かご意見はありませんか。

委員　周南市に一泊しても、魅力がなければ次何をするか、という状況になるかと考  
えます。だから、食文化、例えばふぐとかの時期には、キャンペーンアピールしながら  
美味しさを味わっていただくとか、何か目玉を作る中で宿泊をお願いするとか、総合的  
な取り組みの中で、宿泊を希望する人を増やしていく、ということも大切だと考えます。

委員　今後の進め方について、この場で議論を深めてもう結論を出すのか、それとも

これを基に今後例えば部会みたいなものを作ってその中でさらに検討するのかを決めたほうがよいと思います。今の意見を聞いていますと、それぞれについてかなり突っ込んだ議論になりそうで、全体が終わらないんじゃないかと。

議長　まさにおっしゃるとおりで、項目毎にやっていたら時間がかかりますので、今日は提言者の意見の補足説明をしてもらい、詳細は、別に勉強会などで個別に審議していく形にしたいと思いますが、いいですか。

（異議なし）

委員　提案ですが、年に2、3回の審議会では時間が絶対足りないと思います。だから、勉強会とか研究会とかの名目で、自主的に検討時間を割いていかないと、なかなかテーマの詳細検討は難しいんじゃないかという気がします。

議長　全部審議会でやるとなると相当時間がかかりますので、別に勉強会とか検討会とかいう場を設けて十分審議をして、審議会にかける、という方法がいいんじゃないかと私は思っています。今日は補足の説明があればしていただいて、後は研究会のような機会で行っていくとしたほうが進めやすいんじゃないでしょうか。

（異議なし）

議長　それでは、テーマ別に、観光の振興とか、中心市街地活性化という項目があがっていますので、その項目ごとに補足説明があればお願いします。まず、観光の振興について、ご意見はありませんか。

委員　観光の資源の積極的発掘と連携ネットワークですが、内容が今NHKで放映されている『坂の上の雲』にちなんでいまして、急がないとタイミングを逸する可能性があります。

議長　そうですね。確かにタイミング的なものもあります。次の中心市街地活性化というテーマで5項目ありますが、これらを含めて補足説明はありますか。

委員　動物園の活性化が2つあがっています。それぞれの特徴があればご説明をお願いできませんか。

議長　市のリニューアルの計画に基づきながら、駅前から動物園にいたる順路をもう少し誰が見ても分かるような形で掲載したらどうだろうか。あるいは、時期によっては、動物園の前で音楽をかけてもいいんじゃないかと。計画の進捗状況と併せて考える必要があります。

この項目の中、あるいは生涯学習や教育文化も含めて、何かご意見・補足説明はありませんか。

委員　私は、市民の皆さんの関心度が30.1パーセントと1番高い中心市街地活性化については、前期もこのテーマを検討した経緯がありますが、今後の徳山地区地域審議会の大々的なテーマとしてもう少し詰めていく事が必要だと感じました。

議長　他に中心市街地に関して何かご意見はありませんか。

生涯学習のところはどうですか。

委員 資料の「まつり」等の新たな企画、定期的な開催によるにぎわうまちづくりに関して、官民の協働により様々な施策を実施中とありますが、市としてどの程度達成したか、例えば消費や売上の増加とか、祭りに来られた人数が何パーセントかアップしたとか、そのあたり把握はされていますでしょうか。それがないと、予算や優先順位の問題から、提案の絞込みを行い実現可能なところに落ち着かせることが難しいんじゃないかと思うんですが、いかがでしょうか。

議長 事務局の方で把握はしていますか。

- ・事務局 誠に申し訳ありませんが、担当課のほうから実績等の数値までは把握をしていません。よってこの場でご回答は申し上げられないんですが、一定の把握は当然行っておると思いますので、次回にはご用意をしておきたいと思います。

議長 それがないとこれ以上の論議は進みませんね。

委員 それと、もしあるのであれば、過去何年間か遡っての資料提供をいただくと助かります。

議長 生涯学習のところではシニアを対象にした大学院の設置という問題があるんですね。この詳細・経過が分からないんですが。

副議長 周南は県内でも団塊世代の比率の高い地域で、参加意欲、向上心が高い方がたくさんおられます。やはり何かの形でシニア層の学びの場を作っていく必要があるんじゃないかというのが1点。

もう1点は、せっかく地元で徳山高専なり徳山大学がありますので、大学等の活性化を踏まえて何か取り組みが出来るんじゃないか、ということで提案をしました。

議長 ふれあいサロンについては、説明できますか。

委員 今、お年寄りのふれあいサロンと子育て支援の子育てサロンがあり、別々にされてる所が多いので、両方でお互いによいのが出来るんじゃないかと思いました。

ただ、集会所のような場所のないところが結構多いものですから、公民館のような場所がありましたら貸していただけたらと思います。

うちは市から土地を借りて集会所を作っているのですが、土地代金を自治会負担で払っています。少し安くしていただけたらいいかなと思ったりします。

議長 ありがとうございます。

委員 結局ふれあいサロンとか老人会とか、地区や地区社協の方から提案しても、補助金の申請に提出しなければいけない書類が多々あって、面倒でやりたくない、という実情もあります。お金や事業内容に関して疎くなられている年配の方に、あまり厳しい事を求めてもといつも思うんです。市で、もう少しレベルを落としでも補助金の対象になるように考えていただけないでしょうか。

議長 事務局も何か今の点で、ご意見はありませんか。

- ・事務局 補助金と申しましても市民の皆さんの税金ですので、やはり一定の手続きの中でご請求、ご申請いただくという事はある程度やむを得ないのかなということはある

ます。ただ、今ご指摘のように特に高齢者の方への社会福祉団体等の活動に対する助成についてはできるだけ最低限の形で見直せないかということは、担当課のほうに伝えていきたいと考えています。

議長 食育の料理教室開催についてはどうですか。

委員 私が皆さんにお伝えしたいのは、母親になる方にどのように手を差し伸べていくかということです。例えば、母子手帳をもらったときに、ある程度必要なことを行政の方で説明というか、時間を取っていただくと、幼稚園なり小学生に行った時に、親の意識などが違ってくるのではないかなと思っています。

議長 ありがとうございます。これを含めて事務局の方でも関係課と意見の交換をしていただきたいと思います。

後は残りのところで、快適な都市空間の、秋になると銀杏の実が落ちて、外部で悪臭を放って非常に不快感をあたえる、というかなり具体的な提案が出ています。これらについて何か提案者のほうで補足がありますか。

委員 市長が言われたように、とにかく意見は出そうじゃないか、その中から選択しましょう、ということで、出させていただきました。

議長 小学校の耐震化の現状が非常に心配だという意見も出ています。これらについては事務局何か具体的な問題を把握していますか。

・事務局 一次、二次と順次診断を進めています。耐震度が低いところの洗い出しは既に完了してしまっていて、おおむね 25 年度を目途に危険性が高いものから順次計画的に集中的にやりたいという方向が出されています。今後、概ね 3 ~ 4 年の中で整備が進む計画だということです。

議長 かなり進捗しているわけですね。

・事務局 そのようにご理解いただいてよろしいかと思えます。

委員 私は田舎に住んでいるんですが、今悩んでいるのは、人材不足で、今のいろいろな事業をしようにもできません。土地や農地は荒れ放題です。例えば市民農園のようなシステムを市が音頭をとって作る、といったような周辺地域を見直すための方策を、審議会の中で取り上げていくことも必要だと考え、提案しました。今、夢プランづくりというのを各地域でやっていますので、これを契機に今から皆さん方と一緒に取り組んでいったらな、と考えています。

議長 都市と農村との交流ということですね。

地域審議会の運営方法について、研究部会を設置し、会合の機会をより多くすると提案があり、どういう形で具体的に詰めて市当局に示せるのかが一番大事なことじゃないかと私は思っています。いかがですか。

(異議なし)

議長 それではこの点については、事務局の方と検討させていただきます。

・事務局 今議長さんがおっしゃいましたように、例えば部会にわけた場合、ある程度

テーマを絞っていただく作業の際に、市としましては、担当課を同席させて、説明・質問を受けながら、最終的にどういうテーマに絞ってやっていくんだ、というのを決められればよいのかなと考えます。

仮にそのテーマから外れた提案があったとしても、地域審議会として、その他の改善提案という形をされれば、きちんと生きてくると思いますので、そのような進め方でいかがでしょうか。

議長 今説明があった形でよろしいでしょうか。

(異議なし)

議長 それでは、2つの部会にテーマを分けたいと思います。一つは中心市街地活性化、これは大きいテーマでもありますし、これだけを別にして十分審議会としての意見を出していきたいと思います。もう一つは、観光立市というのがありますが、これを含めて今の子育て支援、あるいは教育文化等々を含めた形で残りの問題についてはどうでしょうか。皆さん方で2つに別れていただいて勉強会で審議していただきたいと思います。いかがでしょうか。

委員 部会の編成ですけど、テーマとしては関連性のあるものをまとめたほうがいいんじゃないかという気がします。観光の振興と中心市街地活性化はかなり一体不可分、密接な関係があるんじゃないかなと個人的には思っています。観光の振興と子育て支援というのはちょっと離れてるかな、という気がします。

観光の振興と中心市街地を一緒にした研究部会と、子育て支援とか教育生涯学習とか、人に関するようなものの、大きく2つに分けたほうが、皆さん方入りやすいんじゃないかなという感じがしました。

議長 そのような形に訂正します。これでよろしいですか。

委員 もう一つのテーマはどういうものですか。

議長 生涯学習、教育文化、子育てですね。

委員 快適な都市空間とか周辺地域活性化とか福祉その他というのは、さっき事務局が言われたように、審議会として、その他の項目として最後に提言するという感じですか。もう一度確認しますが、後のもう一つの研究会は、生涯学習、教育文化、子育て支援、食育も入る、という理解でいいですか。

議長 それでいいです。その2つにわかれた形で、次回1, 2回十分検討していただいて、またこの全体会議に戻していくという事でいきたいと思います。

委員 どちらに入るのかはどのように決めますか。

議長 二つの部会の人数的なものもありますから、事務局と検討しながら進めていくということではいかがでしょうか。この場所で決めますか。

委員 提言されている方は提言のところに入ったほうがいいんじゃないでしょうか。

委員 提案された方は優先的にその研究会の方に入ってくださいと、それで2つ以上提案された方は選択していただくという形はいかがですか。

議長　それでは、提案を出された方々はそのテーマに入っていただくということで、そうしないと事情が分かりませんので。

委員　周辺地域の活性化の問題も、今の中心市街地の活性化ということと密接な関係があると考えますし、“いのち育む里づくり”という大きな展望も市の重点施策としていることから、ぜひ一つ専門検討部会を設けて検討されるべきだろうと思います。

委員　テーマを3つにということですか。

委員　3つということで、是非設置検討されることをお願いしたいと思います。

議長　中心市街地の枠の中ではなくて、別枠で検討すると、ということですか。

委員　中心市街地の枠の中でいいんじゃないですか。中心市街地だけでなく、観光の振興も入っていますので、周南市活性化のテーマと受け止める形でどうですか。

副議長　別に真ん中だけでないほうが、特に周南の場合は奥が深いんで、僕はかえって議論が重層的になっていいんじゃないかと思います。

委員　そしたら中心市街地の中に含まれるという解釈ですね。

副議長　そのほうが議論が厚みが出ておもしろいんじゃないかと思います。

議長　2つということにします。

委員　前は、結果的にはものに関する部会と、人に関する部会という形でわかれてやってきました。そういった形にすれば、色んな話が出来るんじゃないかと思いますので、その辺で分けていただきたらと思います。

委員　だから、中心市街地とか観光というのは、どちらかというともものという考えかたになるということですね。

議長　それではもう一度申し上げますと、中心市街地活性化の問題、あるいは観光の問題、周辺の問題も含めて、これらを一つの枠の中で検討します。後の子育て支援を含めた問題については、別の枠で検討します。「もの」と「人」との枠でくくります。繰り返しますが、提案者の方はそれぞれのところに必ず入っていただきます。

- ・事務局　事務局よりご確認をさせていただければと思います。最初のテーマは中心市街地の活性化、周辺地域の活性化、それから観光立市といういわゆる「もの」についてです。それからもう一つのテーマとしましては、「人」に関わるものとして、具体的には子育て支援、教育文化、生涯学習、食育と理解をしましたが、それでよろしいでしょうか。

(異議なし)

- ・事務局　それともう1点お願いですが、それぞれどちらの部会に属するか、今日ご確認をさせていただくと、次回以降のご連絡等がスムーズになります。

委員　挙手で確認したらどうですか。

議長　それではこの場で決めましょう。

(異議なし)

議長　それでは、中心市街地活性化、周辺の問題、観光計画の問題、これらを含めて

もので検討していただく方、提案者を含めて手を挙げてみてください。

(弘中委員、中村委員、重永委員、松原委員、岩崎委員、野村委員、柳委員 挙手)

議長 いいでしょうか。手を上げられなかった方は、後のほうの問題の子育て支援を含めた残りの問題で検討していただくという形にしたいと思います。

委員 議長、副議長はどちらかに別れて入るということですね。

・事務局 今日磯崎委員さんと松尾委員さんがいらっしゃらないので、また個別にご確認をさせていただければと思います。後で調整させていただければと思います。

議長 それでは、これで今日は終わるんですが、次回以降は勉強会にしたいと思います。正規の形じゃないかもわかりませんが、ひとつよろしくお願いします。日程はどうしましょうか。

・事務局 また調整させていただきます。

議長 それでは、どうも今日はありがとうございました。

## 5 閉会